

# 市民の暮らし最優先の市政運営を

## 新市長に前副市長の村山秀幸氏

10月25日に投票が行われた市長選挙は、副市長だった村山ひでゆき氏（61歳）が5万3071票（得票率49.4%）を獲得し、当選しました。上越タイムス社の前社長の大島まこと氏（49歳）は3万400票（得票率28.3%）、元市長の宮越かおる氏（68歳）は2万4020票（得票率22.3%）を獲得しましたが及びませんでした。今回の投票率は65.09%。前々回の76.78%、前回の67.01%を下回りました。

今回の市長選は経済不況が深刻化するなかで市民の暮らしと営業をどう守るかが問われたたかいでした。また、14市町村が合併して5年目に入り、地域自治の充実や中山間地での地域再生をどう実現していくかも問われました。こうした情勢のなかで3候補とも市民の暮らしを守る課題や今後の市政運営の新たな仕組みづくりなどをマニフェストにかかげ、激しい戦いを繰り広げました。

当選した村山氏は、公約のトップに通園・通学バス利用者負担の無料化などを内容とする子育て支援や思いやりの医療と福祉を据えたほか、合併後の閉塞感を打開する策として、地域自治区に金と権限を委譲し、地域の自主活動を支援することを掲げました。こうした公約については一定の期待感が生まれ、その一方でいくつもの箱物施設検討と市財政の健全化は矛盾しないかとの疑問の声もあがっています。

さて、今後どうするか。私たちは8月、市民の皆さんから市政アンケートをとらせていただきました。これを十分吟味して市政に活かしていきます。そして、新市長に対して積極的に政策提言をおこない、暮らしの問題などで市民に喜ばれることについては大いに応援していきたい。もちろん、問題があることについてはただし、厳しく対応してまいります。新市長の座右の銘は、「大を誇らず、小を侮らず」だそうです。ぜひそうあつてほしいものです。

### コッペル号にファン歓声

頸城区百間町で10月24日、25日の2日間、コッペル号の動く姿が公開されました。

初日の開始式では、お宝残す会の下間代表や市長代理の竹田淳三地域振興部長などがテープカット、機関庫から少しずつ出てくるコッペル号の姿に参加者は胸を熱くしました。



コッペル号は、延長約200メートルのレールの上をゆっくりと走ります。黒い煙を吐き出しながら時々汽笛を鳴らすと、たくさんの鉄道ファンから歓声が上がりました。

57年間くびき野を走り抜けてきたコッペル号。今後は頸城自動車とも協力しながら、百間町と大池の間を走らせるなどの工夫をこらし、地域おこしに多いに役立てることができるようになればいいですね。

コッペル号は頸城の宝、上越の宝です。

### 越後・謙信SAKE祭りも盛況

11日の越後よしかわ酒まつりに続いて越後・謙信SAKEまつりが本町商店街で24日、25日開催されました。好天に恵まれ、昼も夜もすごい人出となりました。



謙信SAKEまつりは今回で4回目、すっかり定着しましたね。上越地域にある19の酒蔵で造られる日本酒だけでなく、ワイン、どぶろく、地ビールなどアルコールのほか、お米や野菜、海産物などの出店も相次ぎ、「上越の食の祭典」になってきました。今回は大和デパートの撤退問題が表面化したことから、存続署名運動も繰り広げられました。

### 日本共産党上越市議員団ニュース

No. 206 2009年11月1日

連絡先 橋爪 法一 548-3628 (吉川区代石)  
樋口 良子 544-6802 (中門前3)  
上野 公悦 530-2203 (頸城区中柳町)  
平良木哲也 525-9096 (上中田)

候補者名	2001年市長選			2005年市長選			2009年市長選		
	得票数	得票率	絶対得票率	得票数	得票率	絶対得票率	得票数	得票率	絶対得票率
木浦正幸	51301	64.2%	48.9%	81402	73.0%	48.5%			
宮越馨	28612	35.8%	27.3%	30110	27.0%	17.9%	24020	22.3%	14.4%
大島誠							30400	28.3%	18.2%
村山秀幸							53071	49.4%	31.9%
有権者数	104735人			167773人			166577人		
投票者数	80419人			112424人			108420人		
投票率	76.78%			67.01%			65.09%		

【絶対得票率】絶対得票率とは候補者（または政党）の得票数を有権者数で割ったもの。ふだん使っている得票率（正式には相対得票率）は候補者（または政党）の得票数を有効投票者数で割ったものをいいます。

